

大賞・優秀賞

本作品は「I-2 教育・文化・医療・福祉系の建物」の優秀賞受賞作品でもある。



写真… KEI Tanaka

設計担当者

中村拓志

NAP 建築設計事務所、東京建築士会

ホテル又は旅館／沖縄県国頭郡恩納村

風突のケアハウス

構造 | 鉄筋コンクリート造

階数 | 地上2階

敷地面積 | 1,220.20㎡

建築面積 | 366.29㎡

延べ面積 | 317.50㎡

竣工 | 令和2年3月31日



1

1 夕景

選評

風突のケアハウスは、はかない命を運命づけられた難病を持つ子たちとその命をかけたがえがないと思う家族のための宿泊施設である。敷地は恩納村の村はずれの海が遠望できる高台にあり、ケアハウスといっても医療設備は一切なく、4室の宿泊室と共同の浴室と食堂があるだけのきわめてシンプルな内容の施設である。

この建物の空間体験を言葉にするのは難しい。なぜなら機能性や合理性、あるいは経済性や社会性といった私たちがあまりに慣れ親しんできた近代建築の価値観ではこの建築の本質は到底表現できないからである。

建物は外部も内部もすべて地元の土と同じ赤褐色をした荒い左官材で仕上げられていて、まるで土の中から産み出されたかのような様子。各部屋には天井の中央に断面が六角形の風突があり、ゆるやかな風の流を感じながら畳敷きの床に寝転んで見上げると、その高い吹

抜けから柔らかな光が下りてくるのを見ることが出来る。その風突は換気のための装置というより、かけがえのない命そのものを象徴しているようでもあり、その命がいずれ天に昇るための道筋を示してくれているようにも感じられた。つまり、ここでは現代人が避けて通ろうとする死を受け入れ、遠からぬ未来に訪れるであろう永遠の別れに備えて心を整えるために空間がつくられているように思えてならなかった。

まるで地下空間のように静謐で内省的な1階だけを見ると少し心が沈む気がするが、この施設の妙はそれとはまったく対照的な屋上庭園をもつことにある。そこには一年中南国の鮮やかな花々が咲き乱れ、沖縄の力強い植物たちが繁茂していて、死とは対極にある生命力に満ちた「小さな楽園」がつくられている。各室の風突が大地から芽を出すようにたくましく立ち上がり、それぞれの高さを少しずつ変えることで一人

ひとりがかげがえのない個人であることが表現されている。風突に導かれて天に昇った先には命あふれる世界が再び待っているという世界観を、宗教性に頼らずに沖縄固有の風土と建築空間の力によってのみつくり上げていることが実に見事だった。

この施設に宿泊した子がしばらくして亡くなった後に、親だけが再びこの施設に泊まりに来ることがあるという。その理由は「ここに来ると(天に昇って風になった)我が子に会える気がする。」ということらしい。

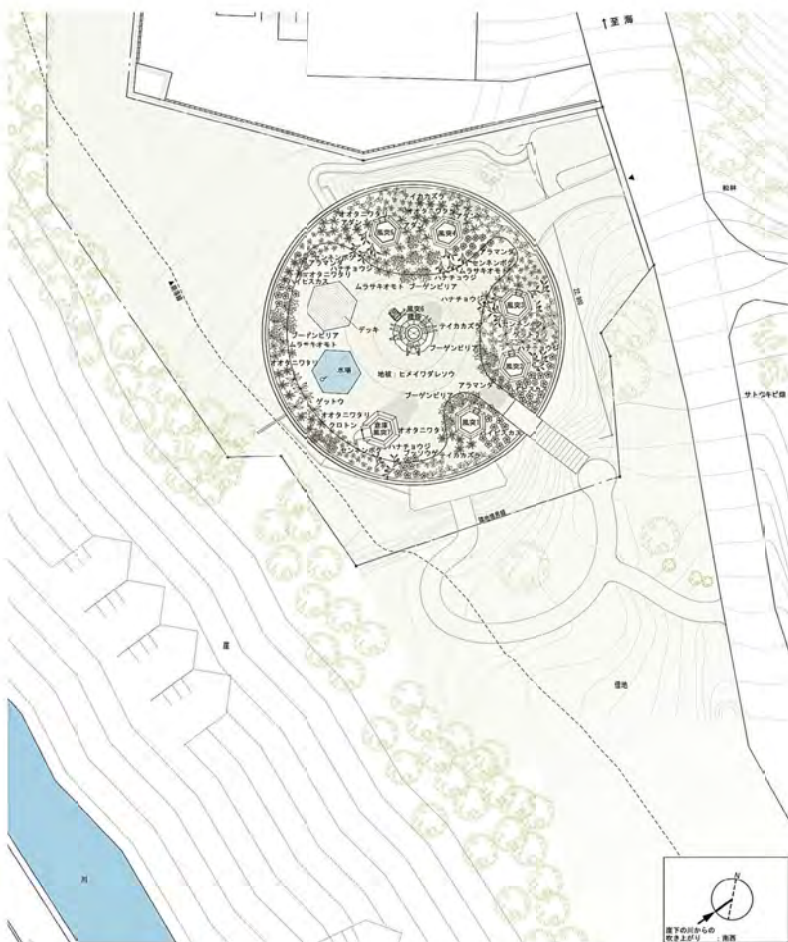
科学技術と文明が発達する中で忘れ去られようとしている人の心に直接語りかけ尊厳を与えるという建築の最も根源的役割について深く考え、見事に空間化した設計者の力量を高く評価しここに大賞を授与するものである。

(横内敏人)



2

2 敷地は2階レベルであれば海が見えたが、施主は沖縄らしい植生の庭に包まれた平屋で、難病の子どもを持つ家族たちとスタッフが互いの気配を感じながら一体的に過ごすことのできる平屋を望んだ



配置図兼2階平面図

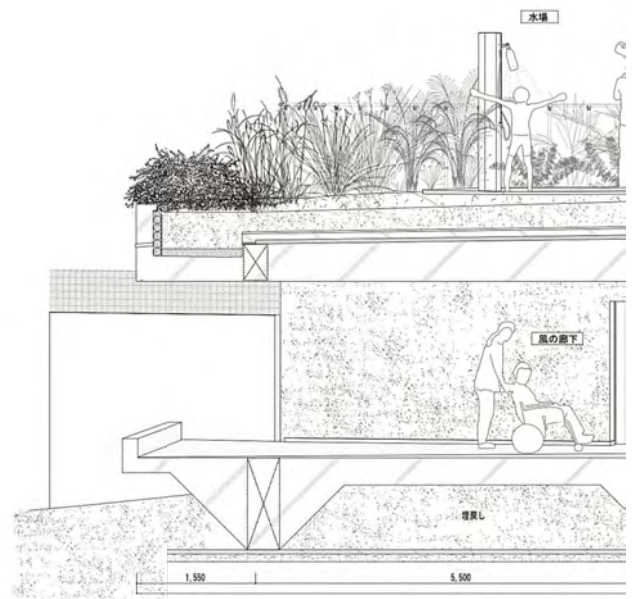
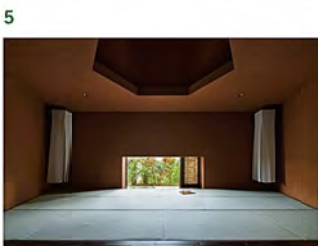


1階平面図、地形と風の流れ

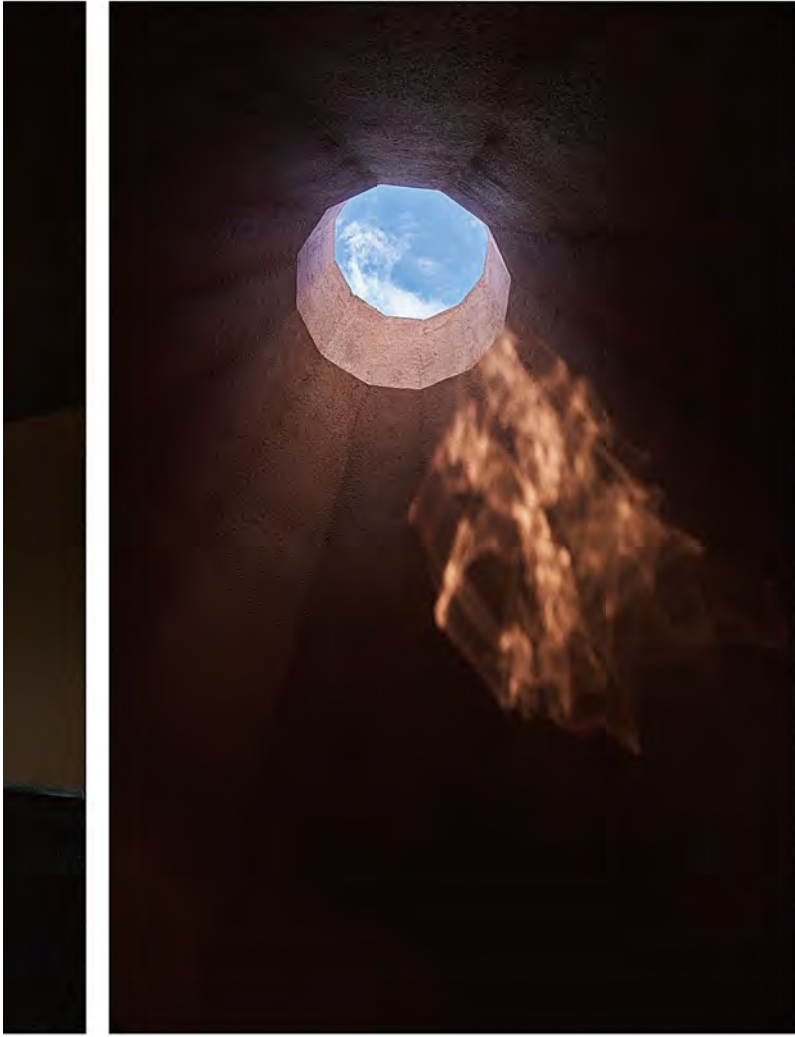
現地に立つと渓谷のある南側から涼しい風が吹き上がってくる。そこで水の中庭は風上と風下に開口を設けて風を通すことにした。また、各客室の掃き出しの低い窓は沖縄の強い日差しと反対方向に設け、日影の涼しい風を取り込むことにした。



- 3 水の中庭。ベンチが設置され、暗く落ち着いた求心的な空間となっている。トップライトから落ちた光が水盤に反射し、天井上部に反射光が風にゆらめく。それを「心に灯す炎」と呼んで家族への励ましとらえている
- 4 天窓を見上げる
- 5 リビング。奥にキッチンダイニング。各居室には風突の穴が開いていて、風を呼び込んでいる
- 6 客室。横たわる子どもの視線に配慮して低い位置に開口部が設けられた。北庭から涼風が入り、風突を抜けてゆく。ペンダント照明である「風の行灯」は風の動きを視覚化する
- 7 大浴場。家族で快適に入ることができる大きさと、サッシを開け放つことができる。親やスタッフがサポートしやすいように配慮している



矩計図



4



8



9

8 屋上。溪谷からの吹き上げと反対方向に高窓を設けて、負圧効果で上昇気流をつくっている

9 求心的な水の中庭と遠心的な屋上庭園。動と静の対比的なふるまいを空間側で用意した

写真1~9...藤井浩司(TCREAL)

